

横浜バイオ医薬品研究開発センター 第3回技術セミナー

バイオ医薬品研究開発における アウトソーシングの基本活用法

日時

12月5日(金) 13:00~17:00

会場

TKP横浜ビジネスセンター ホール7A

参加費

無料

横浜駅西口徒歩10分

定員

80名(先着順)

お申込み

gmp@kihara.or.jp までFAXかメールでお申込みください

バイオ医薬品の発現宿主として動物細胞を選択した場合、高発現細胞の構築、培地のカスタマイズ、ウイルス安全性試験、糖鎖等に係る特性解析など、高度かつ特殊な技術が必須であり、アウトソーシング等の適切使用が、バイオ医薬品開発の成否の分かれ目となり得ることが多々あります。

本セミナーでは、動物細胞宿主系を扱う際に特有のアウトソーシングについての情報提供をおこない、当該分野で優れたサービスを提供されている企業様から、基本的な活用法及び、最新技術・サービスについて具体的にご提示いただきます。

バイオ医薬品分野への新規参入をご検討中の皆様、もしくは基本知識の再確認をご希望する医薬品開発現場の皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

開場 12:45

13:00~13:30

(公財)木原記念横浜生命科学振興財団

「微生物・動物細胞の両方の発現系に対応した、
タンパク質調製・プロセス開発支援サービス」
事業企画部係長 村戸 康人

13:30~14:15

ロンザジャパン株式会社

「開発早期からのバイオ医薬品開発リスク低減戦略」
-in silicoツールの活用と細胞株の構築について-
受託製造開発事業部マネージャー 杉森 美帆氏

14:15~15:00

シグマアルドリッチジャパン合同会社

「培地開発サービスと原料の特性解析について」
コマーシャルSAFC営業本部シニアセールススペシャリスト
坪井 卓也氏

15:10~15:55

日本チャールス・リバー株式会社

「バイオ医薬品製造におけるウイルス安全性評価」
営業部Biologicsグループ キーアカウントマネージャー築山 美奈氏

15:55~16:40

株式会社東レリサーチセンター

「抗体医薬品をはじめとしたバイオ医薬品の特性解析」
医薬信頼性保証室 マイスター 水野 保子氏

主催・お問い合わせ：(公財)木原記念横浜生命科学振興財団 担当：村戸、渡部

電話：045 (502) 4810 Web：www.yk-bio.net E-Mail：gmp@kihara.or.jp



申込用紙

FAX番号:045-502-9810

(公財)木原記念横浜生命科学振興財団 横浜バイオ医薬品研究開発センター担当

横浜バイオ医薬品研究開発センター 第3回技術セミナー

バイオ医薬品研究開発におけるアウトソーシングの基本活用法 に申し込み致します。

ご氏名			
貴社名			
ご所属			
ご住所	(〒 -)		
職種	<input type="checkbox"/> 基礎研究 <input type="checkbox"/> 製品開発 <input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 試験 <input type="checkbox"/> 公的機関 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> その他()		
E-MAIL		TEL	

セミナー会場案内図

TKP横浜ビジネスセンター ホール7A

横浜駅西口徒歩10分



- ①横浜駅西口を出て横浜モアーズへ向かいます。
- ②左へ曲がり、ヨドバシカメラ方面へ進みます。
- ③信号を渡り、みずほ銀行を左手に進み、
かながわ県民センターホールへ向かいます。
- ④橋を渡ったら、かながわ県民センターホールを左手に、
川沿いを進みます。
- ⑤突き当りを右手に曲がり、高鳥屋の立体駐車場を通り
過ぎます。
釣り具屋SANSUIが入っているビルの6階、7階に
TKP横浜ビジネスセンターがございます。

主催



公益財団法人
木原記念横浜生命科学振興財団